

STEP2 スマホで見たときの並び順を決める

完成するもの：上から下までの並び順を決めた設計メモ

目安 8分

スマホは「縦一列」

パソコンのように左右に並べません。上から下へ、1本の列です。

そして、上から順に読まれ、下へ行くほど読まれません。

だから、大事なものを上に置きます。

推奨する並び順

1. 店名（大きく）
2. 1行の説明（心斎橋の、静かな会員制バーです）
3. 写真1枚（外観の夜）
4. 電話ボタン（押したらそのままかけられる）
5. 営業時間・定休日
6. 料金の目安
7. お店の説明（3～4行）
8. 写真を3枚
9. よくある質問（3つ）
10. 地図
11. アクセス（文章）（〇〇駅から徒歩4分、〇〇ビル3階）
12. SNSへのリンク

なぜ電話ボタンが4番目か

夜のお店を探している人は、「今から入れますか」と聞きたいことが多いからです。

下のほうに置くと、そこまでたどり着きません。

上の3つで決まる

スマホの最初の画面に入るのは、だいたい1〜3番までです。

ここで「何の店か・どこか」が分らないと、そこで閉じられます。

設計メモを作る

メモアプリに、上の1〜12を番号のまま書き写します。

自分の店に要らないものは消してかまいません。

これが設計図になります。STEP5で、この順番どおりに作ります。

注意

写真をたくさん並べたくなりますが、上のほうに何枚も置くと、料金や営業時間までたどり着きません。上には1枚だけにしてください。

この資料は、LINK BRAIN の講座（無料STEP）の内容です。再配布・転載はご遠慮ください。